

システムやデザインをうまく工夫して
社会課題の解決を推し進めよう。

完璧に寄附だけでやっているものも、市場を上手に使っているものも、社会起業。要は**社会課題を解決するためのシステム設計を行ったり、業を起こしたりする人が社会起業家であり、営利か非営利かという話ではない。**(⑦田中)

財政難が続く中で、公共サービスに対するニーズの高まりにどう対応するか、ということを考えるとき、**行政が何でもやる時代は終わり、市民のパワーをいかに活かすか、**ということが重要。(⑤三木G)

新しい価値観が体現する社会をつくり出す担い手が社会起業家。お金で測れない多くの人々の幸せや生きがいへの影響力を持っているが、**経済的にいえば、その仕事は微々たるもので、マーケットもなかった。その領域を開いていくのが社会起業家の仕事。**(⑦宮城S)



Ashoka Fellows

Approach 1: 時代遅れの考え方をつくりかえる
「教え方」を教える
教員の教え方も根本的に変える
 Aleta Margolis (アリータ・マーゴリス) (ウシダ)
国際社会福祉「インスティテュート・フォー・チェンジ・センター」の創設者。『世界を変えるには先ず心に先ずかかるといふ』という考えを「教育者を変えよう」という活動を通じて実践している。教育者や学生が主体的に活動することができるインフラの整備、教師の成長や研修の場の提供に貢献。

Approach 2: 市場の力学を変える
アフリカ農業に革新を
農産物の生産性を向上させる
 Adrian Mukhebi (エイドリアン・マクヘビ) (ウシダ)
アフリカの農業生産性を向上させるための革新的なソリューションを開発している。従来の農業からデジタル農業への移行を支援し、農産物の生産性を向上させる。農業や農村部の発展に貢献している。デジタル農業の普及、農産物の生産性を向上させるための革新的なソリューションの開発。

Approach 3: 市場の力で社会的価値をつくる
トイレビジネスが世界を救う
モバイルトイレが生み出す大きな市場
 Isaac Durojaye (アイザック・ドゥロジャエ) (ウシダ)
「モバイル・トイレ」の創設者。アフリカのアフリカの公衆衛生システムを改善するためにモバイル・トイレを開発し、普及させた。モバイル・トイレの普及は、アフリカの公衆衛生システムを改善し、モバイル・トイレの普及に貢献している。

Approach 4: 完全な市民権を追求する
経済的自由と子どもたち
経済的自由と子どもたちの未来
 Jeroo Billimoria (ジェルー・ビリモリア) (ウシダ)
インドの貧困削減と社会正義を推進するための革新的なソリューションを開発している。インドの貧困削減と社会正義を推進するための革新的なソリューションを開発している。インドの貧困削減と社会正義を推進するための革新的なソリューションを開発している。

Approach 5: 共感力を育む
赤ちゃんを通じて自分と他者の気持ちを学ぶ
赤ちゃんを通じて自分と他者の気持ちを学ぶ
 Mary Gordon (マリー・ゴードン) (ウシダ)
「赤ちゃんを通じて自分と他者の気持ちを学ぶ」の創設者。赤ちゃんを通じて自分と他者の気持ちを学ぶための革新的なソリューションを開発している。赤ちゃんを通じて自分と他者の気持ちを学ぶための革新的なソリューションを開発している。

(出典)「アショカフェロー」(アショカ・フェロー)のウェブサイト。アショカ・フェローのウェブサイト。

アショカフェロー～社会課題解決の新しいシステム～
(出典: 第7回懇談会 事務局資料)